

登録国際実存療法士

Registered International Logotherapist; RIL

【2025年度受講生募集】新カリキュラムでスタート！

国際実存療法士（Registered International Logotherapist; RIL）について

○国際実存療法士は、当法人（（公財）国際全人医療研究所）とウィーン ヴィクトール・フランクル研究所（Viktor Frankl institute, Vienna）の共同認定・登録資格です。

○実存療法に関する学識や経験、倫理観を備えた専門職を識別し、認定するために設けられました。

○当法人は、国際実存分析学会連合（International Association for Logotherapy and Existential Analysis／本部 Viktor Frankl institute, Vienna）の正式会員として登録され（2014年1月付）、ロゴセラピーの教育機関として国際的に認定されています。

資格申請の要件

国際実存療法士の資格を申請するための主な要件は以下の通りです。

1. 医療関係の免許を有すること。または、それと同水準の臨床能力を有すること。
2. 本学会の会員であり、年会費を納付していること。
3. 本学会の大会に1回以上出席していること。
4. 本学会の定めるカリキュラムを受講し、必要単位を取得していること。
5. 上記を満たした上で、課題レポートによる審査に合格したもの。

（日本実存療法学会認定制度規則・細則より抜粋）

※資格申請の要件適否等ご不明点がございましたら、本チラシ裏面記載の「お問い合わせ窓口」までお問い合わせください。



ヴィクトール・フランクル博士ゆかりの地
ウィーン市立公園にて
(Stadtpark, Wien, Österreich/City Park, Viena, Austria)



ヴィクトール・フランクル博士



（公財）国際全人医療研究所
創設者・前代表理事
永田 勝太郎

充実の**新**カリキュラム、多彩な講師陣による講座を鋭意準備中！2025年度 **新**カリキュラム（一部抜粋）**必須科目** **Part1** ヴィクトール・ فرانクルと永田勝太郎

- ◆ ヴィクトール・フランクルの生涯と業績
- ◆ 永田勝太郎の生涯と業績
- ◆ ヴィクトール・フランクルと永田勝太郎 ほか

必須科目 **Part2** 実存分析・ロゴセラピー

- ◆ 心理療法としてのロゴセラピー: 心理療法における位置づけ
- ◆ 生きる意味: 実存的転換、人間(自己)中心主義からの脱却
- ◆ 3つの悲劇(死・罪・苦悩)とその克服—精神の自由と責任 ほか

必須科目 **Part3** 全人的医療 総論

- ◆ 医学教育における全人的医療
- ◆ 全人的医療モデルの世界観、人間観、治療論(永田勝太郎のシエーマ)
- ◆ 全人的医療モデルの骨格を成すもの ほか

必須選択 **Part4** 全人的医療の臨床

- ◆ 全人的医療モデルの文脈による医療
- ◆ 全人的医療モデルの文脈による精神医学および臨床心理
- ◆ 全人的医療モデルの文脈による教育 ほか

必須選択 **Part5** 全人的医療の多様性

- ◆ 実存と宗教
- ◆ 医学における哲学 ほか

主な講師陣（一部ご紹介）

- ◇ 永田 勝太郎（映像／(公財)国際全人医療研究所 創設者・前代表理事）
- ◇ Harald Mori ハラルド・モリイ (Vienna ウィーン/ Psychotherapist 臨床心理家)
- ◇ 加藤 眞三（慶應義塾大学名誉教授、エムオーエー高輪クリニック院長）
- ◇ 伊藤 剛（北里大学客員教授、北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター）
- ◇ 杉岡 良彦（京都府立医科大学 大学院医学研究科 医学生命倫理学 准教授） ほか

制度の詳細、**新**カリキュラムの日程等は、随時ホームページに掲載いたします。
(公財)国際全人医療研究所 ホームページ: www.compmed.jp

〔お問い合わせ窓口〕

公益財団法人 国際全人医療研究所

アイエフシーエム

メールアドレス: ifcm@nifty.com

🔍 国際全人 問い合わせ

で検索→お問い合わせフォームより



FAX.03-5577-6842